

ハイ!句

Let's Haiku

これであなたも、俳句の達人!
俳句初心者必携ガイドブック



目の前の風景を文字でスケッチ

みちのく平泉。歴史と自然にあふれる土地にようこそ。

きつと記憶にとどめたい景色に出会えます。スマホがあればスナップ写真。ペンがあればスケッチのように俳句を。あなたが見る風景を「俳句」という文字で描いてみませんか。この冊子を俳句のスケッチブックとしてお使いください。

俳句の形は簡単です

むずかしく考えない、スケッチのような俳句。楽しくスケッチするためにふたつだけ約束ごとを設けましょう。ハードルではなく作りやすい踏み台になる約束です。

もちろんもつとたくさんの方の決まり事や型のようなものもあり、それを知ることにより良い句が生まれ、作品の幅が広がります。さらに興味が湧いたら本やインターネット、あるいは俳句の先輩を探してみてください。

約束①五・七・五の十七音でつくる

俳句は上・中・下を五・七・五の音数で構成します。実際に声に出して読んでみるとその音数が心地よいリズムになるのが分かります。特に「五」は例えばお米の品種名「コシヒカリ」のように様々な場面で落ち着きがあり馴染みやすいリズムとして存在しています。

伝えたいことを、どのようにこの文字数にまとめるか。必要に応じて言葉を変える、言葉を省くなど…パズルを組み立てる感覚で試行錯誤を楽しみましょう。

たとえば…

・言葉を変える 「なす」と「なすび」

「ペンキ」と「色」

「てんとう虫」を「てんとむし」など



五・七・五ではない「字余り」や「字足らず」の形もあります。しかしそれは定型から外れていて、読んだ時に生まれる違和感を逆手にとって印象を強めるなどの上級者のわざです。思いついた言葉がそれだったから仕方なく、という選択は避けましょう。

約束②「季語」を使う

日本の風景やものごとは四季の中にあります。季語は句に季節感を与えるとともに、強い連想力を持っています。季節を象徴する言葉、「季語」をひとつ据える。そこから悠久の時の流れや大空の高さともつながるような広がりのある「言葉のかたまり」である俳句が生まれます。

季語は気候や動植物から現代の生活の中のものまで五千以上あり、季節ごとにまとめて例句なども載った本が「歳時記」と言われる俳句の手引書ですが、現代ではインターネットでも簡単に調べることができます。

・季節 春夏秋冬に新年を加えた五季に分けられます

・分類 「時候」「天文」「地理」「生活」「行事」「動物」「植物」の七項目

が一般的です。ちなみにその場合、食物は「生活」に、有名な人の命日である「忌日」は「行事」に入ります。

四季の期間や特徴、いくつかの季語を四ページでご紹介しています。



避けた方がよいこと

季語の無い「無季の句」は詠まない。季語を使うのが俳句の約束なので、季語を入れるのが一般的です。

季語が複数入る「重季の句」は詠まない。季語は季節を象徴的に表す言葉なので、ふたつは使いません。複数入れると、持ち味がぶつかり合い、双方の良さを消してしまうことがあるので初心者は避けましょう。

実際に存在しない「空想の句」は詠まない。例えば松尾芭蕉が平泉で詠んだ有名な「夏草や兵どもが夢の跡」。夏草という目の前の現実と、そこから思い浮かぶ昔のことを詠んでいます。もしこれが目の前で武士たちが戦っている様子を想像してそれを描写するように詠んだらそれは空想になります。見たことは見たこととして、思い浮かんだことは思い浮かんだこととして、詠んでみましょう。

どんな風景を詠みますか

いいなと思った情景、風景、なんでもありです。同じ風景を目の前にしても、人によって見る部分、感じる組み合わせは無限。

一般の文章では人に伝えるために5W2H、いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どうする、いくつ、という要素が大切と言われます。基本は俳句も同じ。例えば「美しい」と感動した景色も、まずはその要素を確認することが俳句にするための第一歩。

そしてその中から特に伝えたい部分と必要な要素を選び出して十七音のパズルを組み立てれば、あなたの作品が生まれます。

Let's Haikai!



これであなたも…!!

俳句ではA・Bのように一句の途中に「切れ」を入れる場合と、Cのように入れない場合があります。

「切れ」を入れるのは、意味の「断絶」や、リズムの「間」を作るためです。それによってたった十七音の世界が広くなります。この途中の「切れ」を「句切れ」といい、その位置は、A上五の後、B中七の後などが典型的です。

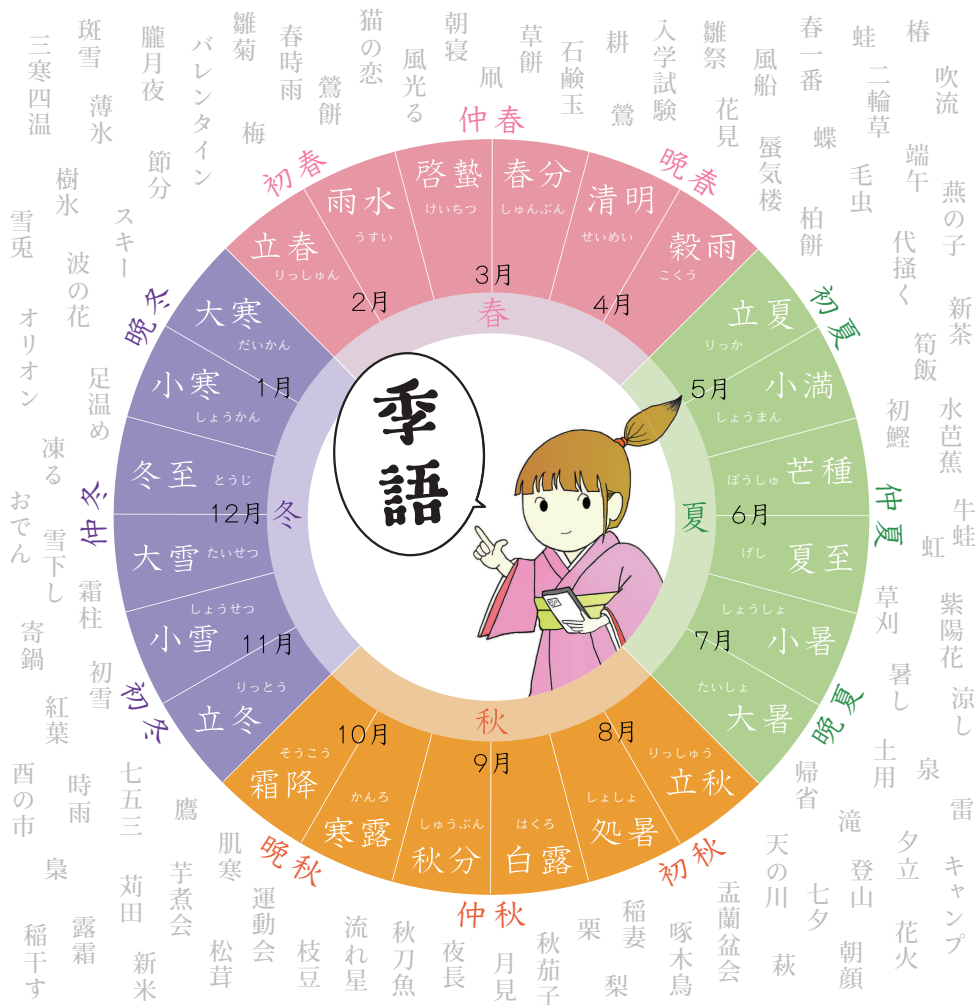
A 上五 中七 下五

B 上五 中七 下五

C 上五 中七 下五

特にAのように上五に季語を置いて切り、中七下五には季語とは直接つながりのないことを置く「取り合わせ」のスタイルは俳句の王道の型。

また、「句切れ」には、よく「○○や」という「切れ字」が使われ、使いこなせば達人に近づきます。



暮・新年の季語

一年の節目でもある、暮・新年には、専用の季語が存在します。

暮の季語

- 【時候】大晦日師走年の暮行く年
- 【生活】賀状書く門松立つ煤払歳暮
- 【行事】年越年の市年忘晦日蕎麦
- 【行事】年越詣

新年の季語

- 【時候】元日小正月今年三が日正月
- 【天文】新年初春松の内睦月宵の年
- 【地理】初明り初晴初星
- 【生活】鏡開鏡餅書初数の子門松
- 【生活】双六墨塗雑煮田植踊宝船
- 【生活】手毬年玉寝正月羽子板初日
- 【行事】初夢初笑破魔弓福引若水
- 【行事】成人の日大日詣初詣
- 【植物】蘿蔔(すずしろ)福寿草若菜

平泉に係る季語

- 延年の舞…新年
- 老女の舞…新年
- 二十夜祭…新年
- 藤原祭…春

※一覽では平泉藤原祭と記載有り
 ※『大文字』は主に京都の大文字を指す



達谷西光寺の枝垂れ桜



中尊寺 紅葉銀河



毛越寺雪景色



300号線の桜並木

平泉の俳句スポット

平泉には多くの俳人が訪れ、句を詠んでいます。
松尾芭蕉は、中尊寺金色堂で詠んだ句

五月雨の降り残してや光堂

毛越寺と高館義経堂には

夏草や兵どもが夢の跡

の句碑があります。

高館義経堂は、北上川や大文字が見える束稲山を見晴らせる絶景でもあり、一句詠みたくなるスポットです。

平泉の史跡は、観自在王院跡、無量光院跡、柳之御所遺跡など跡地が多いですが、「芭蕉の夢の跡」のように句を詠むことができます。

また、平泉では同じ場所でも、四季折々の景色で句を詠むことができます。

春には、県道300号線沿いの桜並木や達谷西光寺のしだれ柳など、桜の景色が美しく、句を詠むスポットになります。

毛越寺境内だけでも、菖蒲、萩、紅葉、雪景色など景色が豊富です。

句を詠むには、場所や時間などの制約はありません、その場で見て感じたことを詠めば良いのです。平泉の歴史や風景を五感を通して詠んでみてください。



はくさんじんじゃ
白山神社

ちゅうそんじ
中尊寺



平泉展望台

至盛岡

東北自動車道

もうつらじ
毛越寺



かんざいおういんあと
観自在王院跡



りゅうぎょくじ
龍玉寺

平泉中学校

たっこくせいこうじ
達谷西光寺
たっこくのいわびしゃもんどら
達谷窟毘沙門堂

至巖美深

至仙台

至盛岡

北上川



たかだちきけいどう
高館義経堂



県道300号線沿いの桜並木

やなぎのごしよいせき
柳之御所遺跡

むりょうこういんあと
無量光院跡



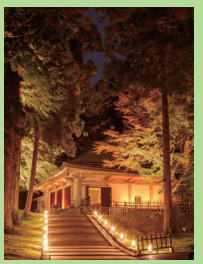
道の駅 平泉

たかだちはし
高館橋

平泉駅



毛越寺



中尊寺

→ 東稲山
たはしむやま

ハイ！一句

2022年12月1日 第1刷発行

監 修 (一社)平泉観光協会

発 行 者 (一社)世界遺産平泉・一関DMO

©hiraizumi-ichinoseki-dmo 2022 All Rights Reserved.
無断転載を禁じます

平泉 俳句投稿交流サイト

<https://hi-ikku.com/>

ハイ！句
Let's Haiku



写真と俳句で
#ハイ！一句
Instagramに投稿
されたみなさんの
作品が並びます。



「一句一品」特注サイト <https://shop.gokan-ichi.com/hi-ikku/>



あなたの一句と
伝統工芸品が
組み合わせあって
世界にひとつの
品物が生まれます

